

播但連絡道路冬期交通のお知らせ

雪が降っている時の通行には

冬用タイヤが必要です
(チェーン装着車含む)



路面に積雪がある場合には、冬用タイヤの確認を行います。その場合、冬用タイヤ（チェーン装着車含む）でなければ**播但連絡道路**を走行できません。

冬用タイヤが必要な区間

市川北ランプ^①(又は朝来インターチェンジ^②)～和田山ジャンクション

概要

降雪時に冬用タイヤ確認を行う区間		市川北ランプ～和田山ジャンクション	朝来インターチェンジ～和田山ジャンクション
冬用タイヤの確認場所		市川SA 朝来インターチェンジ 和田山ジャンクション	朝来SA 朝来インターチェンジ 和田山ジャンクション
冬用タイヤ走行時の利用可能ランプ ^③	入口	朝来インターチェンジ ^② 、和田山ジャンクションのみ利用可能 (上記のランプ以外はご利用できません。)	
	出口	全てのランプが利用可能	

※冬用タイヤとは、スタッドレスタイヤ、スノータイヤ、チェーン装着車を示しています。

・冬用タイヤ未装着車は、本線走行が出来ません。
※冬用タイヤ確認場所が、市川SAの場合は市川北ランプ、朝来SAの場合は朝来インターチェンジ^②で降りて頂くことになります。

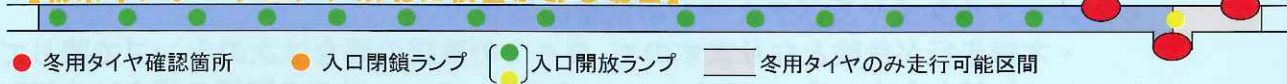
● ご注意

- ・積雪の状況により、播但連絡道路が通行止となる場合があります。
- ・平成24年冬期より、北近畿豊岡自動車道の和田山～八鹿氷ノ山区間の開通に伴い、和田山ジャンクションの冬用タイヤ確認方法が変更になります。(詳しくは裏面へ)

【市川北ランプ以北に積雪がある場合】



【朝来インターチェンジ以北に積雪がある場合】



● 冬用タイヤ確認箇所 ● 入口閉鎖ランプ (●) 入口開放ランプ ■ 冬用タイヤのみ走行可能区間

※ IC:インターチェンジ(出入口)、R:ランプ(出入口)、SA:サービスエリア、JCT:ジャンクション(自動車専用道路同士の接続箇所)

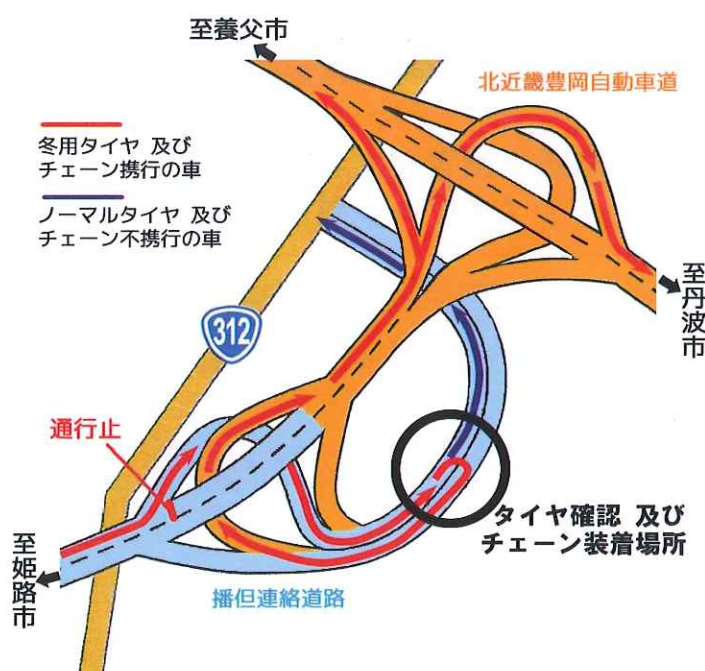
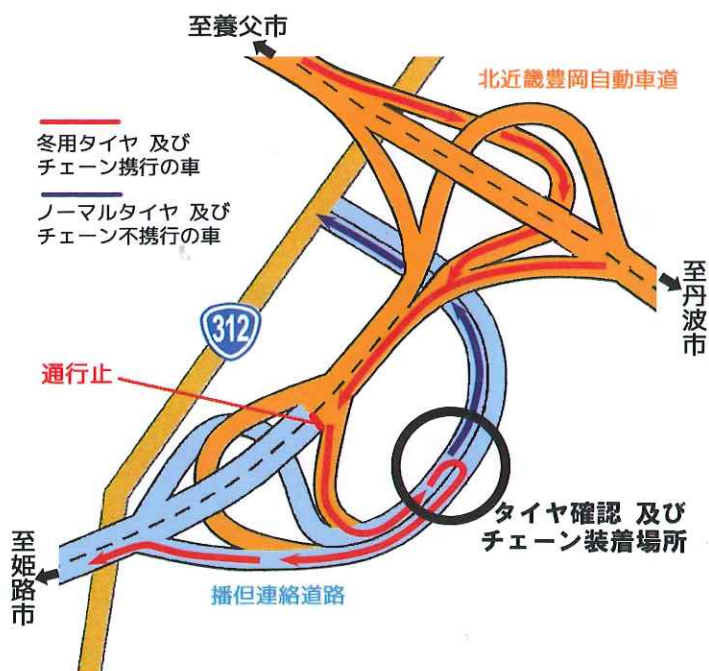


和田山ジャンクションでの冬用タイヤ確認の方法

播但連絡道路と和田山ジャンクションで接続する北近畿豊岡自動車道が八鹿氷ノ山インターチェンジまで延伸されました。それに伴い冬用タイヤの確認を下記のとおり行います。(北近畿豊岡自動車道においても播但連絡道路と同様に降雪時には冬用タイヤの確認が実施されます。)

北近畿豊岡道から播但連絡道路をご利用の場合
(播但連絡道路のみ冬用タイヤ確認を行うとき)

播但連絡道路から北近畿豊岡道をご利用の場合
(北近畿豊岡道のみ冬用タイヤ確認を行うとき)



【冬用タイヤ確認のながれ】

①交通誘導員が、タイヤ確認場所の手前で誘導します。
減速して交通誘導員の案内に従って下さい。

②冬用タイヤ装着の有無を確認します。

a) スタッドレスタイヤ等の冬用タイヤ装着の場合

・冬用タイヤ装着確認後、そのまま本線に合流していただきます。

b) チェーンを携帯しているの場合

・チェーンを装着していただきます。

・チェーン装着後、本線に合流していただきます。

c) ノーマルタイヤ及びチェーン不携帯の場合

・本線走行が危険となりますので、SAでの確認の場合は次のランプで降りていただきます。ジャンクション、インターチェンジでの確認の場合は本線に入ることはできません。

ご協力をお願いします。



兵庫県道路公社